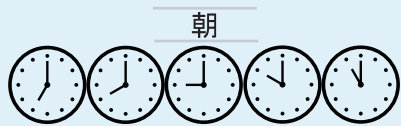


【ジアフライン生活の一日】



◆起床時



布団・枕に4～5スプレー

(少し高い位置からスプレーすると、まんべんなく除菌消臭できます)
※ダニアレルゲン物質やダニのエサとなるタンパク質を分解しますのでダニ対策となります。

◆トイレ



便座・空間などに4～5スプレー

※ニオイは壁や床に染みこみやすいので、ニオイが特に気になるときは壁や床にもスプレーしましょう。
※便座カバーは飛び散りが見えにくのでカバーを付けないことをお勧めします。次に使用する方のためにも使用前後に適量便座にスプレーし、トイレットペーパーで拭き取ってください。

◆歯磨き時



歯ブラシやコップ 2スプレー
洗面シンク 3～4スプレー

※コップなど共有している場合は、特に使用前後にスプレーしましょう。



うがいなど吐き出す洗面シンクはウイルスや菌が付着し繁殖しやすい為そのシンクに吐き出すことにより、跳ね返り感染する場合がありますので使用前と後にスプレーしましょう。

◆洗顔時

タオルの使用後に3～4スプレー

※スプレーしてからタオル掛けにもどしましょう。

◆お弁当・朝食作り



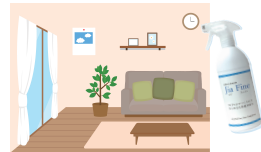
包丁・まな板・タッパーに2スプレー

スプレー後15秒程してからペーパーで拭き取る又は自然乾燥してから食材を切ったりおかずなどを盛りましょう。

※調理前にスプレーしておきますと、盛る前に自然乾燥され拭き取る手間が省けます。特にタッパーの溝などには、洗い残し油分などが付着していることもあり食中毒の原因となります。
※シンクや蛇口は調理中の食材などを触った手で使用することも多いため感染源となりやすいので、こまめにスプレーしてください。



◆掃除



空間に4～5スプレー
ソファに4～5スプレー
カーテンに4～5スプレー

テーブルや床などにもスプレーして15秒程してから拭き掃除してください。
部屋のドアノブは複数の方が触れるので、菌の温床になりやすいのでこまめにスプレーして自然乾燥または15秒ほどしてから拭いて下さい。

◆洗濯



洗濯カゴに4～5スプレー
洗濯槽に4～5スプレー
洗濯物にまんべんなくスプレー



※生乾き対策に

部屋干しの場合は特にカビの発生に要注意。濡れた洗濯物全体にまんべんなくスプレーして乾かしてください。

※洗濯槽や洗濯カゴに水分や汚れが溜まっていることが原因で、ニオイ・カビが発生している場合があります。
洗濯槽にまんべんなくスプレーして下さい。
洗濯機を使用していない時は蓋を開けたままにした方が換気が出て菌が繁殖しにくくなります。

◆外出時



衣服に2～3スプレー
ブーツや靴に2～3スプレー

衣服についた食べ物やタバコのニオイなどを消臭します。
靴の中は湿度がかなり上がり雑菌も繁殖しやすいのでこまめにスプレーしてください。
靴下など履いている上からでもOKです。

◆オフィスで



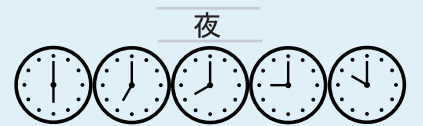
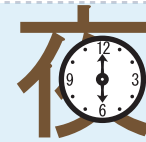
電話(受話器)やパソコンのキーボードなどは雑菌が繁殖しやすい箇所です。
布やコットンなどにジアフラインを湿らせて拭きます。

◆ランチ(外食)



1～2スプレー

ランチ時に手が洗えない場合やおしぼりが無いときに。



◆帰宅時



玄関に4～5スプレー
衣服に3～4スプレー

※ニオイや花粉・菌を部屋に持ち込まない対策として。



◎靴
◎スリッパ

靴の中にスプレーして自然乾燥してから靴箱に収納してください。
複数の靴を収納する靴箱は湿気もニオイもこもりやすいので、時々扉を開けて空気を入れ替え全体的にスプレーして下さい。
スリッパやマットなど共用するものにも、こまめにスプレーして下さい。

◆お風呂



◎壁

◎浴槽

壁に4～5スプレー
排水溝に4～5スプレー
バスマットに3～4スプレー



◎排水口



◎バスマット

お風呂場は湿気が溜まりやすく十分な換気やこまめな掃除をしないと、カビがあっという間に生えてしまいます。
また排水口や壁に石鹸カスや皮脂、髪の毛などが付着することで菌が増殖され悪臭やぬめりの原因となります。
ジアフラインの成分である次亜塩素酸はアルコールと違って水分のあるところへ使用しても除菌消臭効果が変わりません。
入浴後にあらゆるところへスプレーしてください。
カビの抑制にもなります。

◆就寝時



寝室に4～5スプレー

寝る前に空間にスプレーすることによりきれいな空気・空間で寝ることが出来ます。
良質な睡眠には快適環境が必要です。